

医薬品や半導体部品などを保管可能な定温・保冷倉庫を完備

九州産交運輸、佐賀県鳥栖市に新倉庫を開設

2026年4月に竣工、稼働開始予定

鴻池運輸株式会社（本社：大阪市中心区、代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池 忠彦）のグループ会社 九州産交運輸株式会社（本社：熊本市南区、代表取締役 宮原 淳一）は、佐賀県鳥栖市に、定温・保冷倉庫や危険物倉庫を備えた新拠点「鳥栖定温流通センター（仮）」の開設を計画しています。2024年9月に着工し、2026年4月竣工、同月に稼働開始予定です。

■開設の背景

物流の2024年問題による輸送力不足の影響により、福岡市近郊から九州全域への配送が今後さらに困難になると予想される中、同センターは鳥栖ICから0.5kmの好立地に位置し、九州全域に効率的な配送が可能なため、今後の主力配送拠点となる見通しです。また、半導体企業の進出で注目を集める熊本都市圏へのアクセスも良好で、今後の需要増加に応えるため、今回の開設に至りました。

なお、同センターの開設に伴い、既存の3拠点^{※1}は閉鎖し、倉庫機能を同センターに集約することで、さらなる物流効率化を目指していきます。

※1 中九州センター（福岡県小郡市）、鳥栖センター（佐賀県鳥栖市）、鳥栖コンテナ事業所（佐賀県鳥栖市）

■鳥栖定温流通センターの概要と特徴

名称	鳥栖定温流通センター（仮）
延床面積	31,336 m ² (事務所を除く)
規模	鉄骨造り4階建倉庫
特徴	・倉庫内バス36台 ・危険物倉庫（別棟 297m²） ・倉庫内バス入退場時の安全装置を設置 ・GDPガイドラインに準拠（適温・セキュリティ管理・防虫防鼠） ・BCP対応（耐震構造、太陽光発電システムと非常用発電機を完備）
稼働開始日	2026年4月
所在地	佐賀県鳥栖市姫方町 567-1

■鳥栖定温流通センターの完成予定図



■ 鴻池運輸株式会社の概要 (<https://www.konoike.net/>)

KONOIKE グループは、物流の枠を超え、製造、医療、空港業務などを通じ、社会課題の解決と革新に挑戦し続ける、プロフェッショナルサービス集団です。

商号	鴻池運輸株式会社 ※東証プライム市場	代表者	代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池 忠彦
大阪本社	大阪市中央区伏見町 4-3-9	東京本社	東京都中央区銀座6-10-1
創業	1880（明治13）年5月	会社設立	1945（昭和20）年5月30日
資本金	1,723百万円	従業員数	約25,000名（連結） ※臨時雇用者数を含む
売上高	344,987百万円（連結）	営業利益	21,385百万円（連結）
事業内容	鉄鋼事業、エンジニアリング事業、食品関連／定温物流事業、食品プロダクツ関連事業、生活関連事業、メディカル事業、空港事業、国際物流事業、インド事業		

※資本金、売上高、営業利益、従業員数：2025年3月31日現在

●本ニュースリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

（報道関係者様お問い合わせ先） 広報室 古屋、刀根、^{とね}葭谷^{よしたに} tel:03-3575-5753